



旧見付学校だより vol. 105

平成30年12月11日

旧見付学校と見付地区探訪 ⑧ ～ 慈恩寺 ～

前号で紹介した^{げんみょうじ}玄妙寺に隣接して慈恩寺があります。(旧見付学校から徒歩5分)

玄妙小路正面に山門が見え、脇には見付の名木に指定されているクロガネモチの大木がそびえています。

慈恩寺は臨済宗妙心寺派のお寺です。室町時代の^{おう}応永年間(1394～1428)の開創と伝えられています。その後、一時途絶えていましたが、戦国時代の^{てんぶん}天文年間(1532～1555)に中興され、さらに、江戸時代の^{かんえい}寛永



11年(1634)に再中興され諸堂が整備されました。所蔵物の中には市指定有形文化財の^{うんぼん}雲板があります。雲板は寺院で僧侶たちに食事の時間を知らせるために打ち鳴らした楽器のことです。また、慈恩寺では江戸時代末から明治時代初め頃に寺子屋教育が行われていました。見付・中泉では寺院や国学者・神官などの私宅を中心に寺子屋や私塾が広まり、これらが母体となり、発展を遂げ、明治の近代学校の体制がつくられていったのです。

旧見付学校では企画展「明治150年と学校教育」を開催中です。お寺巡りと合わせて、この機会にぜひご覧ください。お待ちしております。



〒438-0086 磐田市見付 2452

磐田市旧見付学校 TEL&FAX 0538-32-4511

(休館日：月曜、祝日の翌日、年末年始)

12月の休館日：12/17、25、29～31

1月の休館日：1/1～3、7、15、21、28